

平成30年10月20日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市森本2-5-20

団体名 一宮歩こう会

代表者 職・氏名 会長 後藤 明夫

一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称	一宮七夕ウォーク		
2 事業の分野 <small>(主たる分野を一つ選択し、○で囲んでください。)</small>	保健・医療・福祉 観光の振興 環境の保全 人権・平和 子どもの健全育成 経済活動 NPO支援	社会教育 農山漁村・中山間地域振興 災害救援 国際協力 情報化社会 職業能力・雇用機会 その他()	○ まちづくり 文化・芸術・スポーツ 地域安全 男女共同参画 科学技術 消費者の保護
3 支援金交付申請額	909,700円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	1,694,700円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	1,517,200円
当該事業によって得られる収入 (c)	785,000円
支援金交付申請額※ 上限: 「(b) × 2 / 3」 または 「(a) - (c)」 のいずれか高くない方	909,700円

※ 1円未満切捨て

4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	一宮歩こう会		
市内事務所の所在地	〒491-0831 一宮市森本2-5-20		
代表者 職・氏名	会長 後藤 明夫		
設 立 年 月	平成11年5月22日	構成員の人数	102人
U R L	http://www.arukul38.jp		
連 絡 先 ※この申請に関する問合せに対応できる方	(担当者氏名) 聖澤 良二		
	電 話	090-4269-1271	F A X 0586-72-3900
	E-mail	hi-sama@orihime.ne.jp	
団 体 の 目 的	歩くことで、健康づくりを図り、自然や歴史、風土に親しみ、また、人々との出会い・触れ合いを通じて、健やかなウォーキングライフの創造を目指す。		
主 な 事 業 内 容	① 会員および一般市民を対象としたウォーキング大会 ② 全国のウォーカーを対象としたウォーキング大会 ③ 社会貢献事業		
主 な 活 動 の 実 績	<p>① あんこらふるさと散歩道…平成18年11月から延べ53回行い計1万人の市民が参加した「知らない町内を歩いてみよう」が23年1月から「ふるさと探検隊」として24年7月までに20回開催、一般市民延3500名参加。その後、26年4月より「ピバふるさと散歩道」を20回開催し、更に28年1月から「あんこらふるさと散歩道」として実施中である。</p> <p>② 一宮七夕ウォーク…一宮七夕まつり期間中の土・日に開催。初日は犬山～一宮コースを、2日目は一宮～萩原～尾西の美濃路コースを歩いた。萩原～尾西の舟木一夫コースが好評。全国から延約1000名参加。</p> <p>③ 一宮七夕ぼんぼりウォーク…一宮七夕まつり前夜祭を兼ね、祭り期間中の7月最終金曜日に、一宮駅～梅が枝公園～大江川緑道～大乘公園～真清田神社の約4kmに約2600個のぼんぼりをならべたコースを設営。ぼんぼりには市内の保育園、幼稚園、小学校の児童が絵を描いた。平成30年で10回実施。</p> <p>④ 早春淡墨桜浪漫ウォーク…30年は3月17、18日の第3土・日曜日に開催した。本巣市と共催、総参加者は1500名。一宮～根尾村の60kmコースに本年は全国の健脚自慢が約400名参加した。</p> <p>⑤ 中山道ウォーク…毎月第1土曜日開催、江戸日本橋から滋賀県大津までを26年4月から28年6月まで35回で歩いた。</p> <p>⑥ 知多四国霊場巡り…毎年12月、1月、2月に歩き、平成30年2月に98か所の霊場札所を完歩。30年3月に満願・結願ウォークを実施した。</p> <p>⑦ 社会貢献事業…毎年「タワーパークマラソン」「犬山ハーフマラソン」に走路員などを派遣するボランティア活動をしている。</p> <p>⑧ 遠征ウォーク…26年は「古いものに価値があるイギリス文化を学ぶ」をテーマにイギリスへ行き、現地ウォーキング団体との交流を実施した。</p> <p>⑨ 遠征ウォーク…27年はぼんぼりウォークとの交流として「ランタン祭」を行っている台湾高雄市美濃区へ行き、現地団体と交流を実施した。</p>		
今年度予算額	7,196,000円	昨年度決算額	7,691,610円
条例第2条第3項に掲げる要件について	○ すべて満たしている ・ 一部または全部満たしていない		
市からの他の補助金等の有無	有(補助金等の名称:) ・ 無		

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

団体名	一宮歩こう会
事業の名称	一宮七夕ウォーク
事業の内容	<p>(1) 実施期間 (準備期間や後処理期間も含めてください) 平成31年 4月 1日 ~ 31年 9月 30日</p> <p>(2) 実施場所 初日は犬山城前を出発地とし、扶桑緑地～薬博物館～138タワーパーク～真清田神社・大宮公園までの22キロコースと、138タワーパークまでの16キロのコースを設定。 2日目は一宮駅iビル3階で出発式実施し、妙興寺～富田一里塚～尾西歴史民族資料館～湊屋邸を經由して一宮駅をゴールとした20キロの美濃路コースと、萩原駅前から郷土資料館～小吉製絨～富田山公園～尾西歴史民俗資料館を經由して湊屋亭まで8キロの舟木コースを設定</p> <p>(3) 受益対象者 参加者は概ね一宮市のウォーカーで、全国各地からの来訪もあり、来訪者は市内宿泊及び商業施設を利用している。</p> <p>(4) 実施体制 ① 4～6月の募集準備：一宮歩こう会有志により実施。 ② 7月の大会実施：前日までに参加募集の他、コース設営などを一宮歩こう会有志により実施。 当日は、愛知県ウォーキング協会関係者等の協力を得ながら、一宮歩こう会の有志約50名により、参加者受付・ウォーカーのコース誘導・監視を図り、医療機関の協力を得て参加者の健康管理を実施する ③ 7月大会実施後：大会で使用した資材等の後片付けを一宮歩こう会有志により実施。お世話になった関係先へ大会実施報告</p> <p>(5) 具体的な内容・日程 ① -1 日程・コースの決定とコース関係先・協賛先に大会開催の協力要請。 -2 参加者への募集要項作成と送付及び関係先に配布・備置。 -3 事前申込受付と、大会紙・コースマップの作成。 ② -1 事前申込者の参加者名簿作成、ゼッケン作成。 -2 大会紙・参加者名簿の封入作業 -3 宛名シールの作成と事前申込者へ発送 -4 大会コースに標識設置。 -5 受付案内、事前及び当日参加受付、荷物預かり。 -6 コースの先導・コース誘導監視、 -6 チェックポイントにてチェックスタンプ押印、給水サービス。 -7 参加者の体調監視とコース内救護、標識撤去。 -8 ゴールにて完歩者に認定証や記念品の授与。預かり荷物の返却。 ③ -1 大会使用資材の点検と清掃、借用備品等の返却 -2 大会関係先への報告</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

<p>事業のふりかえりとその生かし方</p>	<p>事業終了後に話し合いの場を持ち、内容について検討する。 当該事業は、一宮歩こう会有志ボランティアの協力によって計画・運営・実施している。平成31年度で20回目の節目を迎え、一宮七夕まつりの関連催事の一部として、大会参加者の拡大を推進していきたい。 メンバーは高齢化する中で、21回目以降を継続する後継参加者を増やしていきたい。</p>	
<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載してください。</p>	<p>下記により当会の目標である、多くの人たちとのふれあい、ウォーキングライフの創造につながる。</p> <p>① 健康づくりの推進 一宮市が推進する「健康日本 21 いちのみや計画」に則り、市民が健康で幸せな生活を送るために、地域における健康づくり活動として「七夕ウォーク」を推進を進める。 市民のウォーキングへの関心を高めるため、市の中心行事である七夕祭期間中に開催する。また、コース周辺の住民には、ウォーキングへの関心を深めて頂き、市民主体の健康づくり気運を深めていく。 当該参加者が「七夕ウォーク」をきっかけとして一人でも多くの方がウォーキングに興味・関心を持っていただきウォーキングの楽しさを体感・実感してもらい、継続的な健康づくりの基礎とする。</p> <p>② ウォーキングの普及…地域住民に「一宮七夕ウォーク」に参加してもらうことにより、ウォーキングの普及促進に寄与する。</p>	
<p>費用負担について ※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<p>① 2日間に亘るウォーキング大会は、出発地・ゴール地の他途中区間にも要員配置が必要で、参加者からその費用を全面的に課することは困難である。</p> <p>② 一宮市の七夕祭中にウォーキング大会を開催する事業で、地域住民の健康作りの一助として期待するウォーキング大会を育成することは公金で実施するに相応しいと思われる。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期 (月)</p>	<p>内 容</p> <p>2019年4月 日程・コースの決定、関係先・協賛先に大会開催の協力参加者への募集要項作成と送付及び関係先に配布・備置。 2019年4月 ボランティアの募集と説明会(7月)。 2019年5月 事前申込受付と、大会紙・コースマップの作成。 2019年6月 事前申込者の名簿・ゼッケン作成。大会紙・参加者名簿の発送 7月26日 大会コースに標識設置。 7月27日 大会初日2コース実施。 7月28日 大会2日目、2コース実施。 2019年7月 大会使用資材の点検と清掃、借用備品等の返却 2019年8月 大会関係先へ実績報告</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4(片面印刷)とする。
 備考2 ページ数は2ページまでとする。

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団体名 一宮歩こう会

事業の名称 一宮七夕ウォーク

収入

科目	金額 (円)	内訳
一宮市支援金	909,700 円	
事業収入	785,000 円	参加者 会費 500,000 円 七夕協進会 助成金 285,000 円
自主財源		<input type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より <input type="checkbox"/> 他事業の収入より <input type="checkbox"/> その他 ()
計	1,694,700 円	

支出

科目	金額 (円)	左記のうち 支援金算出額 (円)
報償費		
旅費	9,000 円	9,000 円
印刷製本、消耗品費	785,000 円	785,000 円
食糧費	177,500 円	0 円
通信費、手数料	147,000 円	147,000 円
備品費		
人件費	511,200 円	511,200 円
使用料、賃借料	65,000 円	65,000 円
その他		
計	1,694,700 円	1,517,200 円

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳※1
	支援金算出額 (円)	
報償費		
旅費	9,000 円	救護病院看護師 駐車代 4,000 円 ガソリン代 (救護車 150 km+ワカ- 100 km) ×@20 円=5,000 円
	9,000 円	
印刷製本、 消耗品費	785,000 円	募集要項 製作印刷費 8,000 部×@15 円=120,000 円 募集要項 封筒代 1,000 枚×@20 円=20,000 円 マップ 製作印刷費 2,000 部×@25 円=50,000 円 大会誌 製作印刷費 1,000 部×@330 円=330,000 円 大会誌 封筒代 500 枚×@30 円=15,000 円 ゼッケン 製作費 500 枚×@500 円=250,000 円
	785,000 円	
食糧費	177,500 円	ボランティア説明会 茶菓子代 20,000 円 (0 円) 大会弁当代 (参加者有料分含む) 200 個×@750 円=150,000 円 (0 円) 救護車用 弁当代 10 個×@750 円=7,500 円 (0 円)
	0 円	
通信費、 手数料	147,000 円	募集要項発送費 500×@70 円=35,000 円 マップ・大会紙発送費 400×@80 円=32,000 円 大会距離公式認定申請費 30,000 円 七夕協賛うちわ代 2口 50,000 円
	147,000 円	
備品費※2		
人件費	511,200 円	4~6 月募集準備 延 40 名、延 155 時間×900 円=139,500 円 7 月大会前諸準備 延 68 名、延 124 時間×900 円=111,600 円 大会 2 日間実施 延 78 名、延 269 時間×900 円=242,100 円 後片付け・報告 延 4 名、延 20 時間×900 円= 18,000 円
	511,200 円	
使用料、 賃借料	65,000 円	受付 テント・机等 賃借料 35,000 円 ワカ-賃借料 30,000 円
	65,000 円	
その他		

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを () 書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000 円×5h×2 人=10,000 円 (@900 円×5h×2 人

備考 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 (片面印刷) とする。